

米州みずほ LLC の中間持株会社への移行について

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：木原 正裕、以下「みずほFG」）の子会社である米州みずほ LLC（英語名：Mizuho Americas, LLC.、Chairman & CEO：松浦 修司、以下「米州みずほ」）は、2024年10月以降、米国外国銀行規制上の中間持株会社（Intermediate Holding Company、以下「IHC」）へ移行する方針です。

なお、IHC への移行に伴う米国外国銀行規制上の対応として、アセットマネジメント One 株式会社*（取締役社長：杉原 規之、以下「AM-One」）の子会社 Asset Management One USA Inc.（President & CEO：大下 聡、以下「AM-One USA」）について、2024年4月1日を目処に資本再編を行う方針です。AM-One が現在 100%保有している AM-One USA の議決権は、資本再編後、米州みずほが議決権の 51%を、第一生命ホールディングス株式会社（代表取締役社長 CEO：菊田 徹也、以下「第一生命HD」）が議決権の 49%をそれぞれ保有する予定です。

現在 AM-One を通じてみずほFG と第一生命HD が間接的に保有している AM-One USA 株式の議決権比率は、本資本再編後も変更ありません。また、AM-One と AM-One USA は、投資運用事業・投資助言事業を引き続き協働していきます。

〈みずほ〉は、世界最大の金融マーケットである米国資本市場ビジネスの強化を重点施策として位置づけており、本件は当事業戦略の一環として実施するものです。今後も〈みずほ〉は、米国におけるプレゼンスの向上に努め、より一層お客さまのニーズに応えていきます。

*AM-One はみずほFG の連結子会社（議決権比率 51%）および第一生命HD の持分法適用関連会社（同 49%）です。

以上

【参考】AM-One USA の資本再編概略図

